



立野ダムの試験湛水がおこなわれました



実際にダムの水を貯め、ダム本体やダム周辺の安全性を確認することを目的とした立野ダムの試験湛水が1月15日から開始され、2月4日に満水を迎えました。また、今回の試験湛水にあわせて、「立野ダム周辺かわまちづくり協議会」が「あそ立野ダム試験湛水ウェルカムWEEK」と題し、ビューポイントの設置やガイド付き特別見学ツアー、マルシェやダムのライトアップなどを企画されました。その他にも2月2日には村主催の村民向け見学会、1日から4日にかけて南阿蘇鉄道主催のウォーキングツアーが開催され、普段見ることができない光景を見に県内外から多くの人たちが足を運んでいました。



①満水を迎え立野ダムから越水 ②ヨ・ミュールからはダム湖となった白川を一望できました ③ガイドの説明を聞く見学ツアーの参加者 ④ダムの頂上から満水の様子を眺める見学ツアーの参加者 ⑤ダムの頂上から真下を眺めたワンショット ⑥南阿蘇鉄道が開催したウォーキングツアー ⑦3日間だけ特別に開放された立野ダム右岸特設広場。週末でもあり、多くの人出となりました ⑧立野ダム最高水位までのカウントダウン ⑨2月3日、4日には立野ダム右岸特設広場にて立野わかもん会主催のマルシェが開催 ⑩マルシェだけの特別な立野ダムカレーも販売 ⑪満水の様子を写真に収めようと立野ダム展望所にもたくさんの方が来ていました

夜にはダムの▶
ライトアップ。
立野橋梁を走る
南阿蘇鉄道と一緒に



◀村民向け見学会にてダムの頂上から眺める参加者

